

下記の日本語文書は参考のための仮翻訳で、正文は英文です。

ゲイリー・オキノ市議会議員挨拶

皆さんこんばんは、そしてアロハ。

この3日間大変素晴らしい催しに参加させていただきました。私の祖先は広島出身でもあり、一言御挨拶させていただきます。私の祖父母は広島出身であり、広島とは特別なつながりを感じています。

こういった場では通常、両市の文化や経済の交流を祈念し乾杯の挨拶を致します。しかし、ハネマン市長もおっしゃったように、両市の関係は、通常の姉妹都市関係を超えたとても特別なものです。

先ほどハネマン市長が平和について触れられましたが、私は25年前に一度だけ広島を訪れたことがあります。その際、平和記念資料館を見学し、大変心を動かされましたが、時が流れ、また、遠く離れた地にいることでその思いは次第に薄れていきました。しかし先日資料館を訪れた際、眠っていた感情が一気に蘇ってきました。戦争とは全く無関係な人々に痛みや苦しみをもたらす、このような恐ろしい暴力行為を人が人に対し犯すとは想像しがたいことです。いちアメリカ人として、個人的に、1945年のあの日起こったことに対し、広島そして日本の皆様にお詫びをしたいと思います。

“許して下さい。”

世界における我々の使命は、経済や文化の交流にとどまるものではありません。両市の関係は本当に特別なものです。日本は悲劇を体験しており、謙虚さを備えた日本人こそが、平和のメッセージを世界に伝えることができるのだと思います。その謙虚さ故に、日本人が憎しみや恨みを抱くことなく寛容と優しさの精神で、愛と思いやりのメッセージを発信すれば、世界は耳を傾けることでしょう。日本はこれ以上ない悲惨な体験をしているからです。

ハワイの人々も謙虚を誇りにしているということも、ハワイと広島の関係が密接であることの表れです。ハワイ人が謙虚なのは、多くの人が私のように日本、特に広島からハワイに移民として渡ったことが理由でもあると思います。アロハスピリッツを語るのはそのためです。

広島はより大きな痛みを経験していると思いますが、この姉妹都市関係を活用することで、共に平和のメッセージを世界に発信していくことができると思います。今宵は世界平和と世界の人々の友好を祈念し、乾杯したいと思います。

乾杯。